

2017. 1. 23

★★★ 日本プロテオーム学会 (JPrOS/JHUP0) 学会通信第 254 号 ★★★

■■■ 「質量分析インフォマティクス研究会」・第 2 回公開ワークショップのお知らせ

■■■

■■■ 「質量分析研究に於ける情報処理の現在と今後」 ■■■

日本プロテオーム学会会員の皆様

京都大学化学研究所の吉沢明康先生より「質量分析インフォマティクス研究会」開催のご連絡が届きましたので、以下にご案内申し上げます。

(本メールが読みにくい場合は、添付のプログラムをご覧ください)

日本プロテオーム学会事務局

日本プロテオーム学会会員の皆様

質量分析インフォマティクス研究会は、日本バイオインフォマティクス学会 (JSBi) の公募研究会として 2016 年 4 月から活動を開始した研究会で、質量分析学 (及びその関連) 研究コミュニティと (バイオ) インフォマティクス研究コミュニティの交流を進めています。

昨年 10 月 7 日の第 1 回公開ワークショップに引き続いて、第 2 回の公開ワークショップの開催が決まりました。参加にあたっては、専門分野・所属学会・インフォマティクス研究の経験の有無など、一切制限がありません。また研究者以外の方の参加にも、基本的に制限はありません。幅広い分野・背景・動機を持たれる方々の参加を歓迎します。

参加ご希望の方は、

<http://ms-bio.info/2017ws.html>

から参加登録をお願いします。詳細な情報もこのページに掲載されています。

また今回から、一般参加者によるショート講演 (口頭発表、10 分程度) を募集します。

「方法論・ソフトウェア・データベースなどを開発した」

「質量分析データの情報学的研究を行った」

「現在の研究の問題点を打開するために情報学的研究が必要である」

といった話題のいずれでも差し支えありません。また必ずしも研究発表である必要はなく、コミュニティへの要望や話題提供なども歓迎ですので、この機会をぜひご活用ください。

なお、研究会もしくはメーリングリストへの参加も歓迎しています。詳しくは

<http://ms-bio.info/>

から該当ページをご参照ください。

開催要領

質量分析インフォマティクス研究会・第2回公開ワークショップ
「質量分析研究に於ける情報処理の現在と今後」

日時：2017年2月24日（金）午後2時開始（午後1時半開場）～（午後7時頃か
ら懇親会を予定）

場所：JST 東京本部（サイエンスプラザ）地下1階大会議室（東京都千代田区四
番町5-3）

※会場が午後1時まで点検で閉鎖されているため、それ以前に来場されても入場
できません

主催：質量分析インフォマティクス研究会（日本バイオインフォマティクス学会）

参加費：無料（懇親会費は別途徴収）

招待講演：（順不同、敬称略）

小田 吉哉（エーザイ・プロダクト・クリエーション・システムズ）

津川 裕司（理化学研究所・環境資源科学研究センター・メタボローム情報研究チーム）

山本 博之（ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ）

早川 英介（沖縄科学技術大学院大学・進化神経生物学ユニット）

積極的なご応募をお待ちしています。

◆お問い合わせ：質量分析インフォマティクス研究会・世話人

吉沢明康（京都大学化学研究所）

河野信（ライフサイエンス統合データベースセンター）

守屋勇樹（ライフサイエンス統合データベースセンター）

E-mail：ms.bio.info@gmail.com